

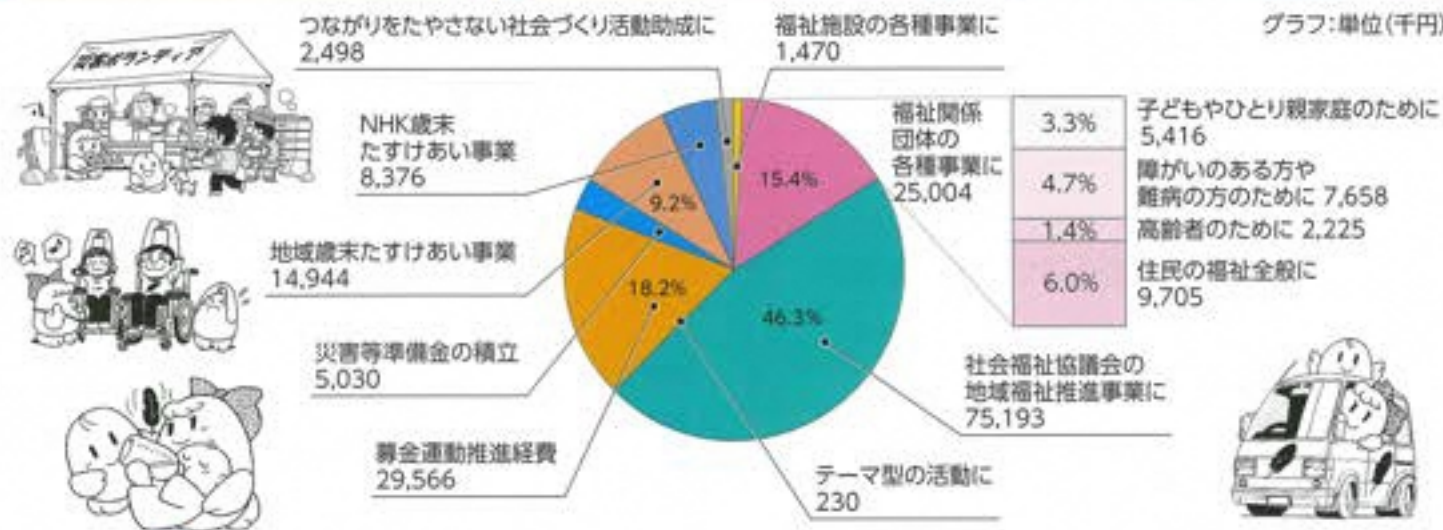
令和4年度共同募金助成結果報告

昨年度の共同募金は、県民の皆様のおかげで支援とご協力により、
募金総額は **1億6,795万6,234円** となりました。

ここに厚くお礼申し上げますとともに、助成結果についてご報告させていただきます。(※助成金の一部は繰越金等を充当しています)。



<p>福祉施設への助成</p> <p>1,470千円</p> <p>障がい者の自立のための社会訓練、地域との交流事業などに</p>	<p>福祉団体への助成</p> <p>25,004千円</p> <p>障がいのある方の社会参加促進支援やボランティアとの交流会、高齢者の生きがいづくり、保育・子育て相談、難病相談などに</p>	<p>社会福祉協議会への助成</p> <p>75,193千円</p> <p>ふれあいサロンの運営や福祉マップの作成、地域見守り、移動困難者への生活支援サービス、地域ボランティア活性化、地域子育て支援などに</p>
<p>テーマ型の活動への助成</p> <p>230千円</p> <p>地域や社会の解決したい課題を明確化して行う募金活動(テーマ型)により、豪雪地域の高齢者宅の除雪や、地域食堂の起ち上げを支援する活動に</p>	<p>募金運動推進経費</p> <p>29,566千円</p> <p>運動資材作成や広報活動、審査会開催、事務局の運営費、全国的に運動を展開するための中央共同募金会分担金などに</p>	<p>大規模災害に備えた積立金</p> <p>5,030千円</p> <p>募金総額の3%を上限に積立て、大規模災害が発生した場合、全国から駆け付けるボランティアの活動費や被災した福祉施設の破損復旧などに</p>
<p>地域歳末たすけあい助成</p> <p>14,944千円</p> <p>在宅で暮らす高齢者や障がいのある方への給食サービスやお見舞い、地域が主体となって行う、いきいきサロンやふれあい会食会などの地域ふれあい交流などに</p>	<p>NHK歳末たすけあい助成</p> <p>8,376千円</p> <p>福祉施設が行う年末年始のふれあい行事、障がいのある方々が就労するための備品整備など地域福祉課題を解決する事業などに</p>	<p>つながりをたやさない社会づくり活動助成</p> <p>2,498千円</p> <p>生活困窮者支援やいじめ、ひきこもり対策等に</p>



この町で集まった募金は、この町の困ったことのために使われます。子育て支援や高齢者の配食支援に使われたり、災害支援や地域の見守りパトロールなど、支援する人をサポートする資金として使われています。支えられたり、支えたり。赤い羽根共同募金は、その町の貯金箱のように使ってもらおうもの。そこが、「じぶんの町を良くするしくみ」なのです。

意志あるお金、募金のチカラ。
赤い羽根共同募金



社会福祉法人
富山県共同募金会

令和5年度の目標額 **190,070,000円** 共同募金への寄付には税制上の特典があります。

内訳■一般募金 156,070,000円(福祉施設や団体の事業に27,869,000円/地域福祉推進事業に83,012,000円/災害時に備えた積立に6,000,000円/運動推進経費 39,189,000円)
■NHK歳末たすけあい募金 13,000,000円 ■地域歳末たすけあい募金 21,000,000円
会社など法人の寄付金は、全額損金算入できます。個人の寄付金は、所得税の寄付金控除および住民税の寄付金控除が受けられます。詳しくは本会までお問い合わせください。

MAKE
TOYAMA
STYLE
BEYOND CONCRETE WITH US

お問い合わせはこちら または、あなたのまちの共同募金委員会へ
社会福祉法人 **富山県共同募金会** 〒930-0094 富山市安住町5番21号
info@akaihane-toyama.or.jp Tel 076-431-9800 Fax 076-432-6551



笑顔とともに、たくさんの「ありがとう」の声が届いています。



●●●● 寄付者の方々へのメッセージ(令和4年度事業より) ●●●●

共同募金の助成を受けた福祉施設や団体から、たくさんの感謝の声が寄せられていますので、その一部をご紹介します。

自然の中で親子の交流を深めるために 「富山子ども大会 親子であそぼう」

(富山市 児童クラブ連絡協議会)



富山市ファミリーパークで自然体験や動物とふれあい、家族と共におもちゃ作りや遊びを通して家庭教育や社会教育を学びました。本大会を通して健全育成事業の推進を図り、子どもたちの健やかな育成に貢献できるものと思います。ありがとうございました。

福祉防災に強いまちづくりのために 「博労校下福祉・防災マップ作成事業」

(高岡市 博労防災士会)



博労校下は水害・防災に弱く、高齢化は43.1%と高い地域です。作成したマップには避難場所や防災倉庫などを記載し、全戸配布しました。要支援者、空き家などの把握などにも役立つものとして、今後、福祉と防災に有効利用していきたいと思っています。

障害をもつ方の交流活動のために 「クリスマス交流会事業」

(魚津市 手をつなぐ育成会)



知的障害をもつ方、その家族がクリスマス会を通じた楽しい交流活動により、地域で暮らす仲間づくり、生きがいづくりのための貴重な機会となっています。活動を通じて、障害者の自立を促すとともに、地域の方の障害者理解が深まることを期待します。

聴覚障害者の生活を理解するために 「聴覚障害者の生活理解と手話ソングを歌おう」

(氷見市 ムジカプラート氷見)



市内の中学生と一緒に、音楽を通して聴覚障害者の生活について学ぶ機会を作りました。中学生からも、「聴覚に障害のある方の普段の生活の様子や工夫を学んだ」、「手話を通じて私たちの音楽表現の幅も広がったと思う」等の感想が聞かれました。

子ども達が誇れる故郷を目指すために 「ばいにゃこ村 海岸清掃ボランティア」

(滑川市 一般社団法人ばいにゃこ村)



誰もが笑顔で暮らせる地域社会づくりを目指すため、海岸清掃を始め様々な活動を、ご当地キャラ「ばいにゃこさん」と一緒に行っています。これからも活動を通じて、滑川市や富山県の魅力を発信していきたいと思っています。温かいご支援ありがとうございました。

視覚障害者が安心して暮らすために 「黒部市視覚障害者協会研修会・情報交流会」

(黒部市 視覚障害者協会)



助成金で情報交流会を実施しました。視覚障害者に関する制度や生活上の困りごとなどについて情報交換を行い、福祉課題について考える機会になりました。また、お互いの交流にもつながっています。温かいご支援をありがとうございました。

高齢者の生きがいづくりのために 「回基大会事業」

(砺波市 老人クラブ連合会)



高齢者の仲間づくりと、健康で豊かな生活をするための社会活動参加等の事業を展開するため、温かいご支援を受けて行われた回基大会は、市内全体で交流を図ることができ、更に脳トレにもつながり、意義のあるものになりました。

共生社会実現のために 「だれでも参加フライングディスク競技交流会」

(小矢部市 身体障害者協会)



障がい者と健常者が、軽スポーツ「フライングディスク競技」を通して交流しています。お互いがわかり、相手を知ることにより、それぞれを理解できます。共生社会の実現を目指して、今後もこの活動に取り組んでいきます。ありがとうございました。

笑顔で生きられる社会になるために 「『見た目問題』等の理解啓発事業」

(南砺市 Smiley Tomorrow)



「生きづらさをもつ人たちのことを知ってもらいたい。でも悲壮感を持ちたくないわけじゃない。知ってもらえたら楽しく！」当事者によるひとり芝居などを通して「見た目問題」等について、来場者へ伝えることができました。温かいご支援に感謝いたします。

更生保護の普及と地域社会浄化のために 「手作り紙芝居による地域子育て支援事業」

(射水市 更生保護女性会)



地域社会の浄化活動や更生保護の普及・宣伝活動に向けて、地域の子育て支援事業への協力として小学校や保育園を訪問し、絵本の読み聞かせや手作り紙芝居を使った発表活動を行い、地域の子どもの健全育成を見守っています。

通いの場づくりのために 「通いの場普及支援事業」

(舟橋村 社会福祉協議会)



助成金により、笑いヨガなど各サロンの要望に合わせた講師を呼ぶことができ、参加者の皆さんに楽しんでもらえました。高齢者が外に出るきっかけになり、貴重な交流の機会となっています。温かいご支援をありがとうございました。

地域交流と地域貢献のために 「地域交流事業 パン作り体験」

(上市町 ワークハウス郷)



地元の小学生に呼びかけ、事業所でパン作り体験とアイマスク体験を行いました。事業所利用者も久しぶりの小学生との交流を楽しみました。地域の方々に事業所活動を知っていただく機会となり、障害者への理解、地域交流を深められたと思います。

地域と施設の交流のために 「地域住民交流促進事業」

(立山町 NPO法人クラスiesz)



令和4年に新しく建設した事業所において、地域との交流を深めることを目的に本事業を行いました。乗馬体験やゲームコーナーを通して、障害者や施設に触れるきっかけを作ることができたと思います。地域との「つながり」を大事にしていきたいと思っています。

児童の学びと地域交流・貢献のために 「施設・地域行事参加体験事業」

(入善町 町立ひばり野小学校PTA)



地域の方々から「舟見本陣太鼓」を初めて教えてもらう機会があり、児童らは新たな地域の文化を学び、地域の良さを知り、地域に根差した活動を続ける人々と繋がることができました。ゆくゆくは地域の方に太鼓を披露して、皆さんを元気づけていきたいです。

子育て中のママが集う場づくりのために 「ふれあい交流事業」

(朝日町 社会福祉協議会)



ママ同士の交流や産後の体力づくりを目的に、「ママヨガサークル」「ベビーマッサージ」を開催しています。赤ちゃん連れで安心して運動ができるだけでなく、ママ友ができるきっかけとなったり、育児の情報交換をする貴重な場となっています。

約7割が、あなたの町に届いています。

募金の約7割は、あなたの町を良くするために使われています。

残りの約3割は市町村を越えた広域での活動や災害時の備えなどに使われています。

